

## ベースキャリア取扱説明書 (ルーフレール無車用)

このたびは、スズキ純正ベースキャリアをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつもお手元において、正しい取扱方法により、長くご愛用くださるようお願い申し上げます。なお、取付ミスを防ぐためにも、取付けはスズキ代理店またはスズキ代理店が指定した販売店をお願いいたします。

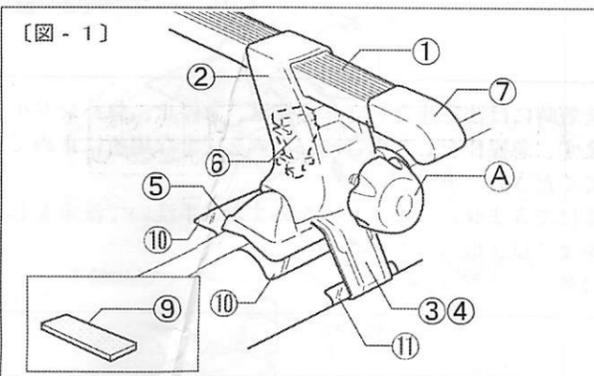
### 安全に関する表示

この取付説明書は使用に際して、特に重要な事項を **▲注意**、**👉アドバイス** のマークを用いて表示してあります。これらのマークにより表現された内容は、以下のような意味を持ちますので特に注意してください。

<b>▲注意</b>	取付け、取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が予想される内容を示す。
<b>👉アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、および、知っておくと便利なことを示しています。

### 各部の名称

〔表-1〕



①	フレーム角パイプ
②	脚 Assy
③	フック (前 右・左)
④	フック (後 右・左)
⑤	クッションベース
⑥	スライダー
⑦	エンドキャップ
⑨	アンテナパット
⑩	ガードフィルム (大)
⑪	ガードフィルム (小)
Ⓐ	アジャストボルト

※①～⑦、⑩は別紙取付説明書の構成部品 と同じです。

### 取扱方法

#### 1. 商品の特徴

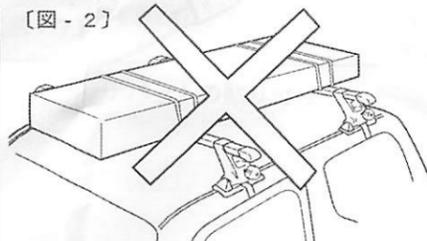
この商品は、ご用途に合わせ、別売のアタッチメントとの組み合わせにより荷物を積載するときに土台となるキャリアです。このベースキャリアのみで、荷物を積載することはできませんので、アタッチメントを同時に装着してご使用くださいますようお願い致します。

取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用くださいますようお願いいたします。

### ▲注意

- アタッチメントを使用しない積載は絶対にしないでください。
- 車両ルーフ側の最大積載重量は30kgです。

〔図-2〕



・ベースキャリア	自重 4 kg	} 30kgまで
・アタッチメント	自重	
・積載物	重量(計量)	

過積載は車両ルーフの変形、積載物の落下等の原因となりますので厳守してください。

2180020

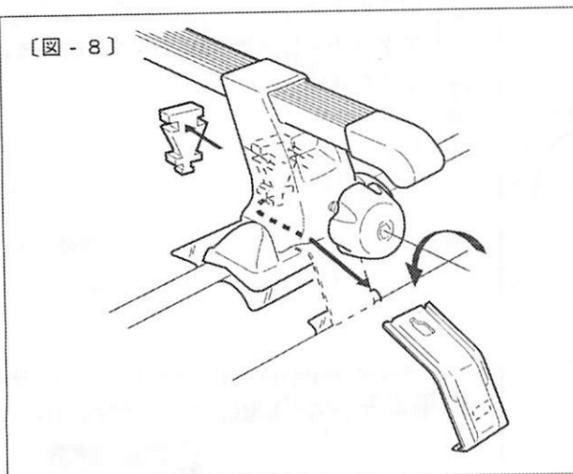
発売元:

**スズキ株式会社**

### ベースキャリアの取り外し方法

#### 👉アドバイス

- 小さい部品もありますので、外した部品は紛失しないようにしてください。
- 取り外し作業は2人以上で行ってください。
- 取り外しの際、車両及びベースキャリアに傷を付けないよう注意してください。



- 1) 別紙取付説明書3頁-4、4頁-6、を実施してください。
- 2) 積載物を全て降ろしてください。
- 3) アタッチメントを取り外してください。
- 4) 別紙取付説明書の8頁(2)を逆の手順で実施し、表紙の構成部品の状態(ラベル⑧、アンテナパット⑨、ガードフィルム(大)⑩、ガードフィルム(小)⑪は除く)にしてください。〔図-8〕

### 保管方法

- 1) 各部品を柔らかな布で清掃してください。

#### 👉アドバイス

- ベースキャリアの各部品は金属品が多く使用されております。水分、油分、汚れをよく落としキズが発生した部分には同系色のタッチアップペイント等で補修、及び防錆処理をしてください。

- 2) 各部品同士のキズを避けるため、各部品を緩衝材(新聞紙など)でくるみ、1つの箱、または袋に本取扱説明書と一緒に入れ、保管してください。

### 再使用

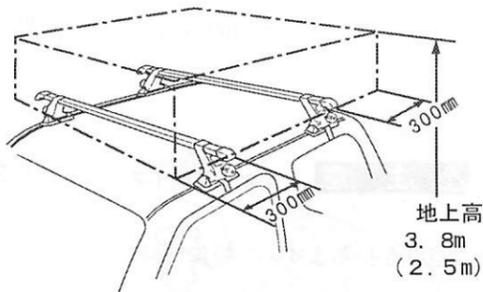
再使用時は、本説明書に従い取り付け、取り扱い、保管してください。なお、取り付けミスをできるだけ避けるためにも、取り付けは代理店または、代理店が指定した販売店をお願いいたします。

取り扱い上の注意事項

1. 走行前の禁止事項

△ 注意

【図-3】積載範囲



- 1) 最大積載量は30kgです。過積載していないか確認してください。  
(アタッチメントへ確実に固定できるもの以外の積載はできません。)
- 2) 積載限度がありますので厳守してください。  
長さ……ベースキャリア前後300mm以内  
(但し、スキー板・自転車は除く)  
幅……自動車の幅以内  
地上高…3.8m以下(路面より積載物のもっとも高い位置)  
(軽自動車は2.5m以下)

※【図-3】に示す…部の範囲としてください。

- 3) 荷物の積載時はドアの開閉、人の乗降、トランク、ボンネットの開閉、荷物の出し入れに支障のない積み方にしてください。また、積載時の積み降ろしには頭上における動作となる為、十分安全に注意し、2人以上で行ってください。

2. 走行中、装着状態での禁止事項

△ 注意

- 積載物の有無にかかわらず、キャリア装着時には法定速度を守り急発進、急停止、急ハンドルの車両操作は避けてください。やむをえず、急操作をした場合は、車両を安全な場所に止めて積載物、キャリアの固定を確実に行ってください。
- キャリア装着時の自動洗車機による洗車はできません。キャリアを外すか、手洗いで洗車をしてください。洗車後はキャリアの水分をよく拭き取ってください。
- 荷物等の積載物がない時は、キャリアは外してください。

3. 運行前の点検

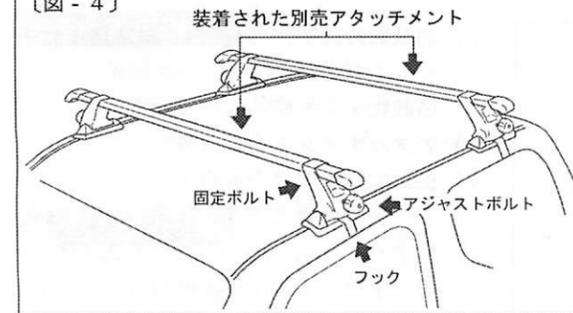
△ 注意

- 運行中には、車両の揺れや積載物の踊りにより各部位に「ゆるみ」が発生し易くなります。運行前には、必ず下記の要領に従い、各ボルトを指定トルクで締め、積載物の再固定を行ってください。

取り扱い方法

(1) 点検のチェックポイント(12ヶ所)

【図-4】



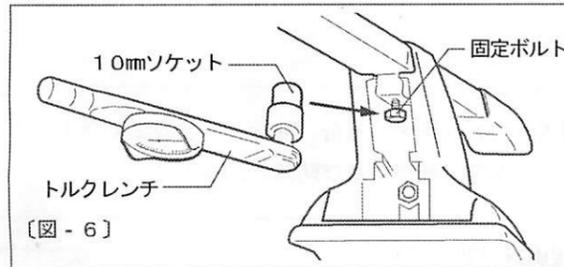
- 1) 【図-4】に示す部分の確認をしてください。
- 2) 別売のアタッチメントの場合アタッチメントの取扱説明書に従い確認してください。

(2) フックと締付トルクの確認(4ヶ所)

【図-5】

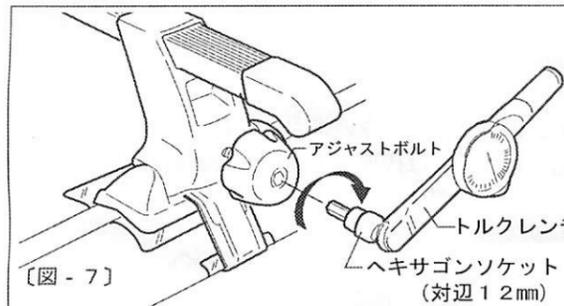


- 1) フック③④が確実にルーフェッジに引っかかっているか確認してください。【図-5】



- 2) 固定ボルトが指定トルクで締められているか確認してください。【図-6】

参考締付トルク 4.0N・m  
(40kgf・cm)



- 3) アジャストボルトが指定トルクで締められているか確認してください。【図-7】

参考締付トルク 4.0N・m  
(40kgf・cm)

(3) アンテナパットの貼り付け

- 1) 車両のアンテナとベースキャリア又は、アタッチメント等と干渉する場所にアンテナパット⑨を必要な大きさに切って貼り付けます。